

キャリア教育部通信

県立水戸飯富特別支援学校
キャリア教育部
令和6年3月7日発行
第8号

ご卒業おめでとうございます

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。4月からは新たな生活が待っています。次のステージでも生き生きと生活できるよう、これからも応援しています。

また、卒業生に限らず在校生も含め「1年間のまとめ」や「こんな〇年生になりたい」などを考え、「キャリアパスポート」にまとめる学習を進めます。保護者の皆様には、1年間、ご協力とご支援をいただきありがとうございました。

<令和5年度高等部3年生の進路状況>

進路先		人数
企業就労	ヨークベニマル水戸赤塚店	1名
障害福祉サービス利用	就労移行 さくら、ジョブパル、くれよん工房、フロイデ工房城里（2名）フロイデ工房みと堀町、SMILON、みらいの森、かしの木ひたちなか	9名
	就労継続B クオリティ・オブ・ライフ就労支援センター、ぽかぽかファーム石川、たけのこ（B型）	3名
	生活介護 朋友会ひまわり、たけのこ（2名）、友幸会かがやき	4名
進学	水戸産業技術専門学院総合実務科	1名
計		18名

<高等部卒業にあたって実施していること>

移行支援会議

○会議内容・・・「個別の移行支援計画」と「卒業生プロフィール」を使い、本人の学校での様子、今後の支援、本人・保護者のニーズ等を進路先に引き継ぐ。

○対象者・・・高等部3年生とその保護者、進路先（企業・施設等）、相談支援事業所（福祉施設）や就業・生活支援センター（就労）、学校

卒業生支援事業

卒業後2年以内の卒業生に対して、進路先、計画相談事業所、障害者就業・生活支援センター、市町村福祉課等と連携を図りながら、卒業生の支援を行います。主に現場実習期間に合わせ、進路先への巡回訪問や電話連絡という方法で状況確認や支援に入る予定です。

<キャリアパスポートでの振り返り>

「キャリアパスポート」は、小学部1年生から高等部卒業までのキャリア教育に関わる活動について記入し、記録や様子を保存したり、学年ごとの目標や反省、活動の内容等を記入したりするなどして、いつでも振り返ることができるようにしています。これらは、令和6年度に引き継いでいきます。



(小学部)

(中学部)

(高等部)